

2.1 歴史的風致維持向上計画の推進について



【提案・要望先】文部科学省・国土交通省

～提案・要望事項～

- **歴史文化資源を活かした豊かで活力ある地域づくりに向けて、堺環濠都市北部地区の歴史まちづくりに必要な財源を継続的に確保すること。**

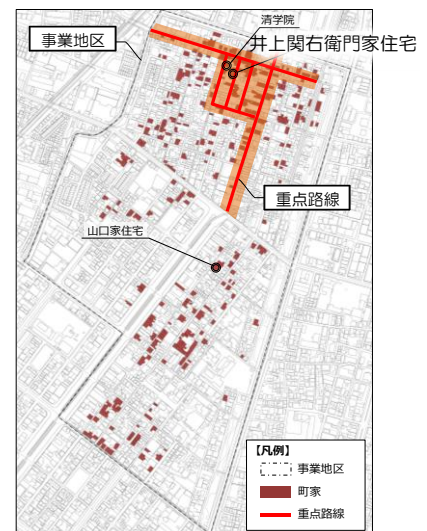
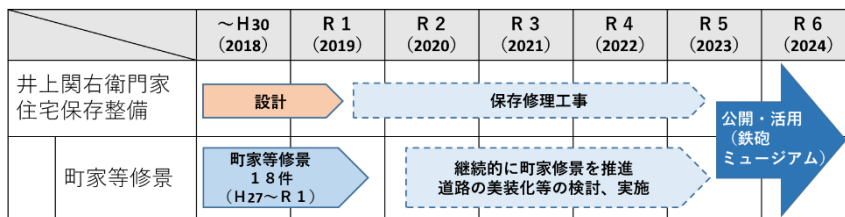
【現状と課題】

- 堺市歴史的風致維持向上計画(平成25年11月認定)に堺環濠都市北部地区における歴史まちづくりの取組みを位置付け。
- 平成27年度から重点路線沿道を中心に18件の町家修景を実施。
- 町家建築として全国でも最古の部類に属し、江戸時代の鉄砲鍛冶屋敷の面影を残す唯一の貴重な建築物である井上関右衛門家住宅について、平成29年度に用地等を取得するとともに、これを歴史的風致形成建造物に指定。
- 今後、町家修景に合わせて道路の美装化のほか、無電柱化についても検討をおこなうとともに、歴史的風致形成建造物の活用に向けて着実に整備を進める必要がある。

◆今後の取組み予定



井上関右衛門家住宅（歴史的風致形成建造物）



堺環濠都市北部地区

◆事業費及び国庫補助要望額（街なみ環境整備事業）

	令和2年度	令和3年度（見込額）	令和4年度（見込額）
事業費	230,500千円	260,355千円	241,360千円
国庫補助 要望額	77,703千円 (内示額)	【要望額】 【122,302千円】	110,181千円

事業進捗に応じた国庫補助金を確保することにより、町家修景等の周辺整備を図るとともに、歴史的風致維持向上計画の期間内（令和4年度）に井上関右衛門家住宅の保存修理を完了させる。

地域に残る歴史文化資源の保存や町家修景等によって歴史的なまちなみを再生し、こうした資源を活用することで、新たな魅力と賑わいを創出し、豊かで活力ある地域をめざす

【本件に関する連絡先】

文化観光局 文化財課長 鹿野 吉則 (TEL:072-228-7198)
 建築都市局 都市景観室長 河合 悦二 (TEL:072-228-7432)